

風は未来を 10月号

「前向きに実践できる、みんなが元気な長野中」

全員で創り上げた体育祭！長中魂が熱く燃えました！

体育祭当日を迎えるまで各学年・各学級ではたくさんのドラマがありました。体育祭当日は気合い全快！各学種目で熱く燃え、真剣勝負。最後まであきらめない「長中魂」が炸裂しました。



行事から学ぶこと

来賓の方々から「みんな一生懸命頑張り、輝いていて、本当に素敵な体育祭でした。私も今日の体育祭で若い人たちからたくさんのエネルギーをもらいました。」というお褒めの言葉をいただきました。

行事を通して子どもたちはたくさんを学び、様々な力を育みます。一つの目標を成し遂げるには、一人一人が協力して力を合わせなければならないこと。協力して力を合わせるには、相手の気持ちを思いやり、他の人のことを考えなければならないこと。そういうたくさんを学んでいます。

そして、一人で成し遂げる感動よりもみんなで力を合わせて目標に向かって努力し、やり遂げたとき、何倍もの感動があることも学びます。

長野中は、今後も行事と授業を両立させながら、体育祭やいろいろな行事に取り組んでいきます。そして、社会に出たときに役に立つ、人を思いやる心、相手の気持ちを考え行動できる力、しっかりしたコミュニケーション能力を育んでいきたいと思ひます。

吹奏楽部が進修館高校文化祭で合同演奏を行いました。



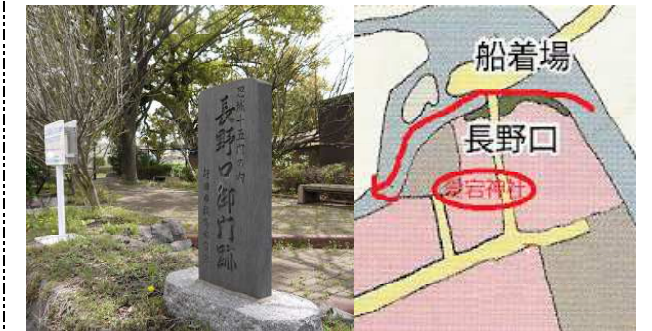
9月28日(土)本校吹奏楽部は進修館高校文化祭にて、進修館の吹奏楽部と合同演奏を行いました。曲目は「残酷な天使のテーゼ」。

満員の観客を前に先輩方と熱演した吹奏楽部。はじめは緊張していたけれど、演奏後はすっかり仲良しになりました。

12月には、合同で行田市スクールバンドフェスティバルに出場します。



行田探訪 その3 「のぼうの城」の舞台「長野口」



1590年、忍城の成田氏は石田三成軍の総攻撃にあい、激戦が繰り広げられました。「長野口」もその一つです。

忍川の右岸で小沼橋のたもとに大木があり、この下に「長野口の板碑」があります。現在は、カラオケ「まねき猫」の向かいにあたる場所です。

映画「のぼうの城」では、山口ぐっさん演じる柴崎和泉守(しばさき いずみのかみ)が驚異的なパワーで敵をなぎ倒していた場所です。

この場所は、江戸時代に船着場ができ、商業の拠点となりました。明治時代には、高崎線が行田の町中を通らなかったために開業した馬車鉄道の起点もこの辺りだったようです。